

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成28年12月8日(2016.12.8)

【公表番号】特表2015-535225(P2015-535225A)

【公表日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2015-077

【出願番号】特願2015-538418(P2015-538418)

【国際特許分類】

C 07 D	251/48	(2006.01)
A 61 K	31/53	(2006.01)
A 61 P	5/00	(2006.01)
A 61 P	9/00	(2006.01)
A 61 P	3/00	(2006.01)
A 61 P	11/00	(2006.01)
A 61 P	17/00	(2006.01)
A 61 P	19/00	(2006.01)
A 61 P	25/00	(2006.01)
A 61 P	25/28	(2006.01)
A 61 P	13/12	(2006.01)
A 61 P	15/00	(2006.01)
A 61 P	27/02	(2006.01)
A 61 P	27/16	(2006.01)
A 61 P	29/00	(2006.01)
A 61 P	1/16	(2006.01)
A 61 P	25/04	(2006.01)
A 61 P	35/00	(2006.01)
A 61 P	37/08	(2006.01)
A 61 P	31/04	(2006.01)
A 61 P	1/04	(2006.01)
A 61 P	43/00	(2006.01)
A 61 P	3/10	(2006.01)

【F I】

C 07 D	251/48	C S P
A 61 K	31/53	
A 61 P	5/00	
A 61 P	9/00	
A 61 P	3/00	
A 61 P	11/00	
A 61 P	17/00	
A 61 P	19/00	
A 61 P	25/00	
A 61 P	25/28	
A 61 P	13/12	
A 61 P	15/00	
A 61 P	27/02	
A 61 P	27/16	
A 61 P	29/00	
A 61 P	1/16	
A 61 P	25/04	

A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	31/04	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	3/10	

【手続補正書】

【提出日】平成28年10月19日(2016.10.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

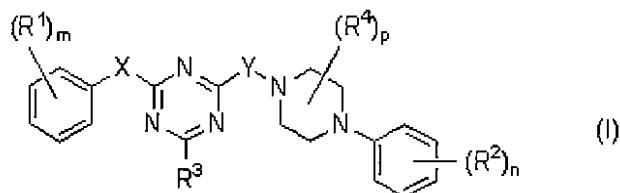
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)の化合物

【化1】



[式中：

R¹、R²およびR³はそれぞれ、独立してハロゲン、R⁵O(C₂H₅)_q、R⁵S(C₂H₅)_q、R⁶R⁷N(C₂H₅)_q、CN(C₂H₅)_q、C₁-C₆アルキル、C₂-C₆アルケニル、C₂-C₆アルキニル、およびC₃-C₆シクロアルキルから選択され；これらのアルキル、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキルは所望により少なくとも1個のハロゲンで置換されていてもよく；

R⁴はそれぞれ、独立してハロゲン、C₁-C₆アルキル、C₂-C₆アルケニル、C₂-C₆アルキニル、およびC₃-C₆シクロアルキルから選択され；これらのアルキル、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキルは所望により少なくとも1個のハロゲンで置換されていてもよく；

R⁵はそれぞれ、独立してH、C₁-C₆アルキル、C₂-C₆アルケニル、C₂-C₆アルキニル、およびC₃-C₆シクロアルキルから選択され；これらのアルキル、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキルは所望により少なくとも1個のハロゲンで置換されていてもよく；

R⁶およびR⁷はそれぞれ、独立してH、C₁-C₆アルキル、C₂-C₆アルケニル、C₂-C₆アルキニル、およびC₃-C₆シクロアルキルから選択され；これらのアルキル、アルケニル、アルキニルおよびシクロアルキルは所望により少なくとも1個のハロゲンで置換されていてもよく；

Xは、NH、CH₂またはC(O)であり；

Yは、NH；CH₂またはC(O)であり；

mは、0から5までの整数であり；

nは、0から5までの整数であり；

pは、0から4までの整数であり；そして、

qは、0から3までの整数である】

またはその医薬的に許容できる塩を含有する医薬であって、

内分泌障害、心血管障害、呼吸器障害、代謝障害、皮膚障害、骨障害、神経炎症性およ

び／または神経変性性の障害、腎疾患、生殖障害、眼および／または水晶体を冒す疾患、ならびに／あるいは内耳を冒す状態、炎症性障害、肝疾患、痛み、癌、たとえば肺癌、アレルギー性障害、外傷性障害、敗血症性、出血性およびアナフィラキシー性のショック、胃腸系の疾患または障害、血管新生、血管新生依存性状態、肺感染症、急性肺傷害、肺動脈性高血圧症、閉塞性肺障害、ならびに線維性肺疾患から選択される、ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸オキシダーゼに関連する状態または障害の処置に使用するための前記医薬。

【請求項 2】

R¹ はそれぞれ、独立してハロゲンおよびC₁ - C₆アルキルから選択され、そのアルキルは所望により少なくとも1個のハロゲンで置換されていてもよく；

R² はそれぞれ、独立してハロゲンおよびR⁵Oから選択され；

R³ はNH₂ であり；

R⁵ はC₁ - C₆アルキルであり；

X はNH であり；

Y はCH₂ であり；

m は0から2までの整数であり；

n は0または1であり；

p は0である、

請求項1に記載の化合物またはその医薬的に許容できる塩を含む、請求項1に記載の状態または障害の処置に使用するための医薬。

【請求項 3】

N² - (3, 4 -ジメチルフェニル) - 6 - ((4 - (3 - メトキシフェニル)ピペラジン - 1 - イル)メチル) - 1, 3, 5 - トリアジン - 2, 4 - ジアミン；

N² - (3 - クロロ - 4 - メチルフェニル) - 6 - ((4 - (3 - メトキシフェニル)ピペラジン - 1 - イル)メチル) - 1, 3, 5 - トリアジン - 2, 4 - ジアミン；

6 - ((4 - フェニルピペラジン - 1 - イル)メチル) - N² - (p - トリル) - 1, 3, 5 - トリアジン - 2, 4 - ジアミン；

N² - フェニル - 6 - ((4 - フェニルピペラジン - 1 - イル)メチル) - 1, 3, 5 - トリアジン - 2, 4 - ジアミン；および

6 - ((4 - (4 - フルオロフェニル)ピペラジン - 1 - イル)メチル) - N² - フェニル - 1, 3, 5 - トリアジン - 2, 4 - ジアミン

から選択される、請求項1に記載の化合物またはその医薬的に許容できる塩を含む、請求項1に記載の状態または障害の処置に使用するための医薬。

【請求項 4】

障害または状態が、糖尿病、発作および肺線維症から選択される、請求項1～3のいずれか1項に記載の医薬。